

高校生のボイスリレー

第7弾

栃木県立黒磯南高等学校編



私たち高校生が描く「男女が助け合う社会」について、1~2ページに意見が掲載されています。



今回は、埼玉小学校で行われたグローバルコミュニケーションデーに参加した生徒10名に、日常生活や日本と海外の男女共同参画について、インタビューを行いました！

※グローバルコミュニケーションデー (GCD: Global Communication Day)
将来、国際社会の中で生き抜くために、異文化理解を深め、コミュニケーション力を高めることを目的とした行事。

Q 日常生活で、どんなことに「男らしさ、女らしさ」を意識しますか。

カ持ち

- 体格、力の強さ、声、髪型、服装
- 服装(私服)、口調(語尾)

髪が短い

ズボン

気配りができる

やさしい

スカートが多い

Q 家族で家事分担はどのようにしていますか。

- 主に母 7票
- 家族みんなで分担 2票
- その他(母と祖母) 1票

●「母と父半分ずつ」や「主に父」という人はいませんでした。

もくじ

高校生のボイスリレー	2
男女共同参画に関する年次報告 平成25年度実施状況	3
男女共同参画社会に関する市民意識調査報告	4、5
男女共同参画セミナーの報告	6

黒磯南高生のアンケート

結果
抜粋



男子3人 女子7人

Q1 文化祭や体育祭など学校生活において、どんな時に男女が助け合っていますか。

- 男子はカ仕事、女子は教室の装飾など、男女それぞれの得意分野を生かしている。
- 重い荷物を持ったり、高い所の作業をするとき。



Q2 将来、家庭を持ったとき、仕事や家事・育児分担はどのようにしたいですか。

- 仕事はお互いの好きなようにして、家事・育児は主に自分がやるとしても手伝ってほしい。できれば負担が半分半分ぐらいになるようにしてほしい。
- 共働きをして、2人で育児休暇を取り家事育児を分担する。

Q3 理想のパートナー像

- 一緒にいて楽しいと思える人とどんな問題でも一緒に解決できる人がいいと思う。
- 自分のことを1番に理解してくれて、行事には積極的に参加する人。



Q4 今の日本社会は男女平等だと思いますか。また、その理由は？

- 平等だと思わない。昔よりは平等になっているが、人々の意識の中でまだ平等でない部分があると思う。
- 平等だとは思わない。女性の管理職や国会議員の中での女性の割合が少ないから。

Q5 生まれ変わっても今と同じ性別がいいですか。また、その理由は？

- 一度だけ男に生まれ変わりたいと思います。男の方がいろいろ女子より楽だと思うから。
- 生まれ変わったら今とは違う性別がよい。理由は、男女の違いを比べたいから。

♂ ♀
そのままがいい！
ありのままの
自分でいたい。



Q6 男女が助け合って生活していくために、大切だと思うことは何ですか。

- お互いに敬意を払って、尊重し合うこと。
- お互いの大変さを理解し、苦労を経験すること。思いやりの心。



日本と海外の男女共同参画

Q1 グローバルコミュニケーションデー (GCD) に参加したきっかけは？

- 自分の英語力を確かめたかったから。
- 英語が好きで小さい子供も好きだったため。
- 外国が好きなのと、もっとグローバル的な知識を広めるため。



Q2 GCDで一番印象に残ったこと。

- 自分の言いたいことが英語で相手に伝わったこと。
- それぞれ自分の国に誇りを持って、私たちに接してくれたこと。



Q3 2020年の東京オリンピックに向けて、目指したいこと・実現したいこと。

- 英語でのコミュニケーション力を高め、外国から日本に来た人にとって過ごしやすい環境作りが出来ること。
- 通訳と接客を通して、日本をもっと知ってもらおうことを目指したい。

Q4 日本と比べて海外は男女共同参画が進んでいると思いますか。また、その理由は？

- 進んでいる。女性のトップが多いのと社会保障がしっかりしているから。
- 進んでいると思う。男性も女性に任せていた育児・家事をしている人が多いから。



Q5 行ってみたい国、憧れの国はありますか。また、その理由は？



4票

- アメリカ人は気さくな人がとても多く話してみたい!
- 食べ物美味しいから!
- 英語を勉強したいから!



2票

- 英語のアクセントがカッコいいから!
- 国民がフレンドリーだから!
- 古い建物や文化が好きだから!



1票

- オーストラリアの文化に触れたいから!



2票

- 可愛いディズニーランドがあるから!
- ルーブル美術館が見たいから!



1票

ヨーロッパ

インタビューを受けた感想

男女共同参画がこれからもっと進んでいけばいいと思う。

男女共同参画については日本のことしか考えたことがなかったのでとてもいい機会でした。

男女の役割を堅苦しく決めずに、やれることは一緒にやるべきだと感じた。



平成26年版 男女共同参画に関する年次報告

～平成25年度の実施状況～



本市では、男女が互いに人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現を目指し、「第2次那須塩原市男女共同参画行動計画」の5つの基本目標の下、施策・事業を推進しています。

今回は、男女共同参画推進事業に関する平成25年度の主な事業実施状況について報告します。なお、全容は、市ホームページ「男女共同参画」のページでご覧いただくか、市役所市民協働推進課の窓口及び各支所でご覧いただけます。

第2次那須塩原市男女共同参画行動計画（平成24年度～28年度）

基本目標Ⅰ

男女共同参画社会実現のための意識改革の推進



性別に基づく固定的な役割分担意識による、社会制度や慣行等を見直し、男女が対等な立場で個性と能力を発揮できるよう啓発を行います。

【主な事業・取組】

- 男女共同参画フォーラムの開催
担当課：市民協働推進課
- 25年度実績
 - 飾り葉ビジネスの仕掛け人横石知二氏の講話（上勝町のまちおこし）
映画上映「人生、いろいろ」
来場者 467名

基本目標Ⅱ

男女がお互いの性を尊重する人権意識の確立



差別や偏見のない社会を目指し、人権意識や男女平等意識を根付かせていくための意識啓発を行います。また、DVは、人権侵害であるという意識の啓発を図り、関係機関との連携を強化し、相談・支援の充実を図ります。

【主な事業・取組】

- 中高生に対するDV防止のための啓発
担当課：市民協働推進課
- 25年度実績
 - 市内の高校生を対象に男女共同参画セミナーを開催
デートDVの寸劇上演及びワークショップを実施（市内高校2校）
協力：県男女共同参画地域推進員那須塩原市連絡会

基本目標Ⅲ

あらゆる分野への男女共同参画の機会の確保



男女共同参画の視点を踏まえ、審議会や委員会等において、性別に偏りのない参画が図られるよう働きかけていくとともに、新しい時代の男女共同参画を担う人材の育成を進めます。

【主な事業・取組】

- リーダー育成事業 担当課：市民協働推進課
- 25年度実績
 - 県女性教育指導者研修(リーダー育成)
受講者2名（女性）
 - とちぎ次世代人材づくり事業
受講者2名（女性）

基本目標Ⅳ

家庭生活とその他の活動との両立の支援

男女が共にお互いの生き方を認め合いながら、協力して家事・育児・介護などに取り組み、仕事・家庭・地域活動等とのバランスの取れた豊かな生活を送ることができるよう、情報提供や意識啓発、支援を行います。

【主な事業・取組】

- 地域における子育て支援事業
担当課：子ども課
- 25年度実績
 - 子育てサロン事業の実施
子育て相談センター実施 11ヶ所 15,614人
市委託、その他の子育てサロン実施 10カ所 15,133人
計 21ヶ所 30,747人



基本目標Ⅴ

生涯を通じた社会参画のための環境の整備

女性も男性も心とからだの健康を保持し、生涯を通じて社会参画していけるよう支援するとともに、高齢者の介護予防及び生きがい対策の充実を図ります。また、ひとり親家庭や障害者が安心して社会参画できるよう支援に努めます。

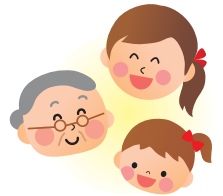
【主な事業・取組】

- 母性父性育成支援事業
担当課：健康増進課
- 25年度実績
 - 保健師・助産師による訪問指導 617件
 - 母子保健推進員による訪問指導 1,015件





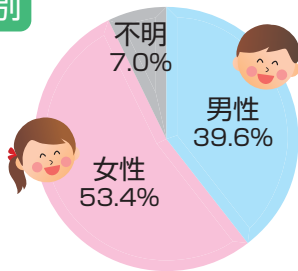
男女共同参画社会に関する 市民意識調査報告



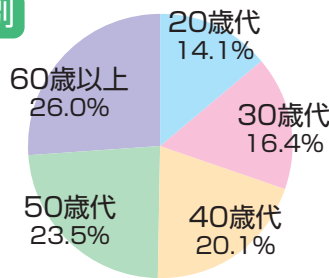
那須塩原市における男女共同参画の推進状況や市民意識の実態を把握するため、平成25年11月に2,000人を対象としたアンケート調査を行いました。(回収率34.1%)
今回は、調査結果の概要を紹介するとともに、基準年次(平成22年)からの意識の変化を比較しました。

回答者(682人)について

性別



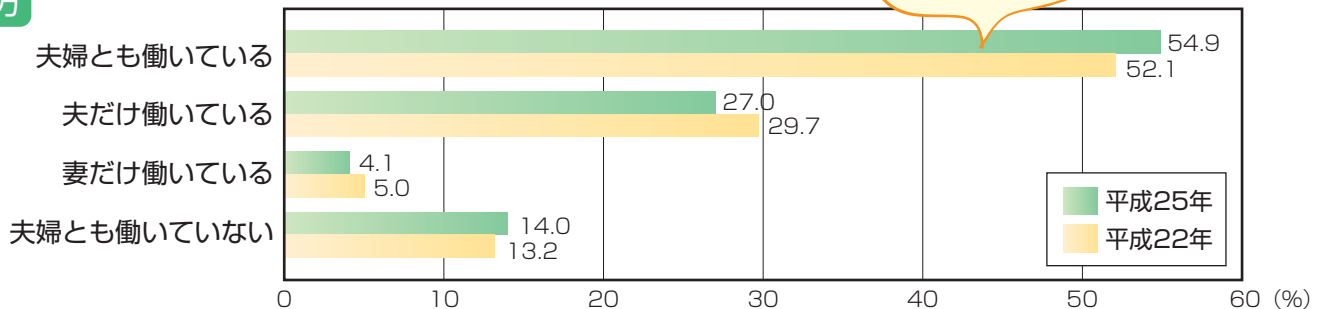
年齢別



©みるひい 那須塩原市

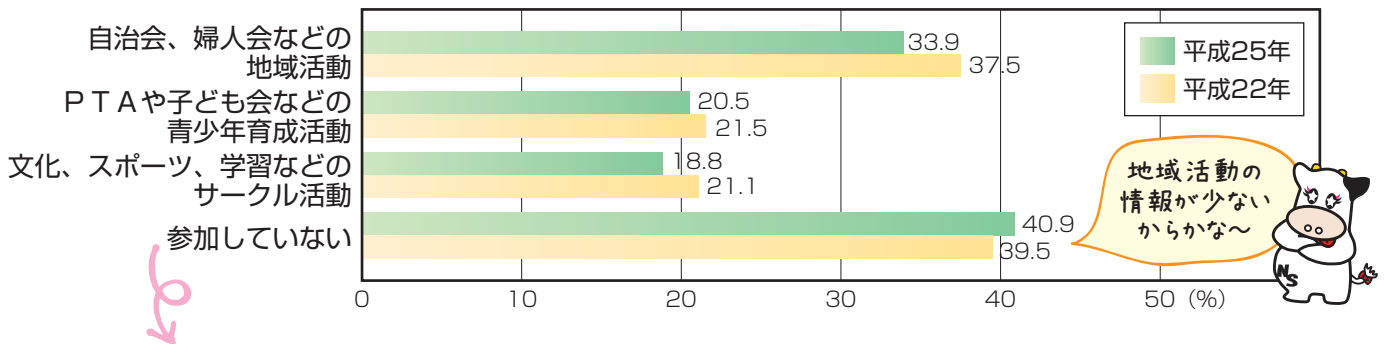
共働き家庭が
着実に
増えているね!

働き方



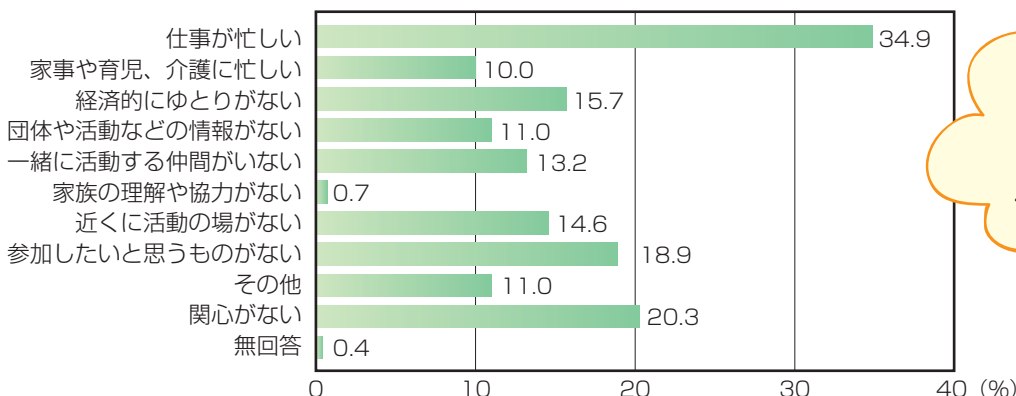
地域・社会参画の状況

あなたは現在、どのような活動に参加していますか。(参加率が高かった活動ベスト3)



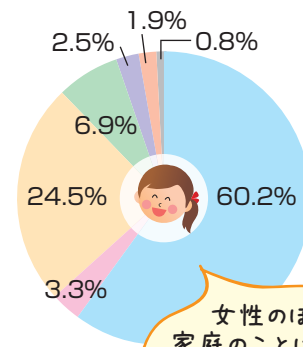
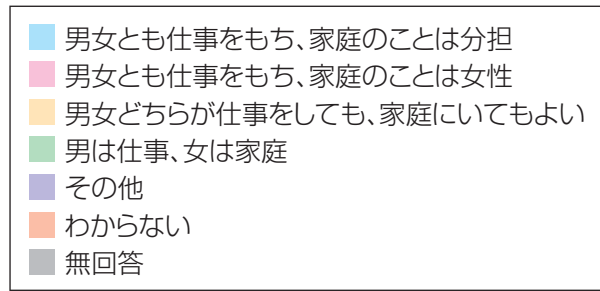
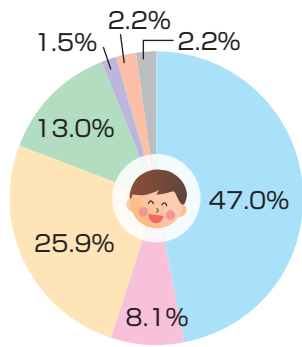
地域活動の
情報が少ない
からかな~

地域・社会活動に参加していないのはなぜですか。(平成25年のみ)



ぜひ
地域活動に
参加してみましょう☆
情報はお近くの
公民館で入手可能!!!

「男は仕事、女は家庭」という考え方について、あなたはどのように思いますか。

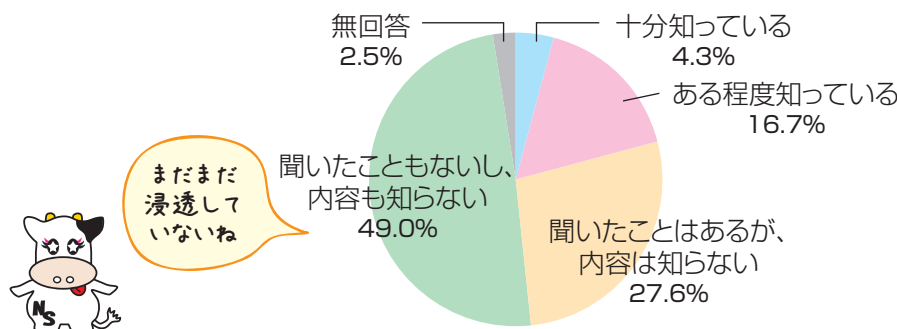


女性のほうが家庭のことは男女で分担と考えている人が多いみたい

ワーク・ライフ・バランスについて

【1】ワーク・ライフ・バランスの認知度

あなたは、ワーク・ライフ・バランスについて知っていますか。



まだまだ浸透していないね

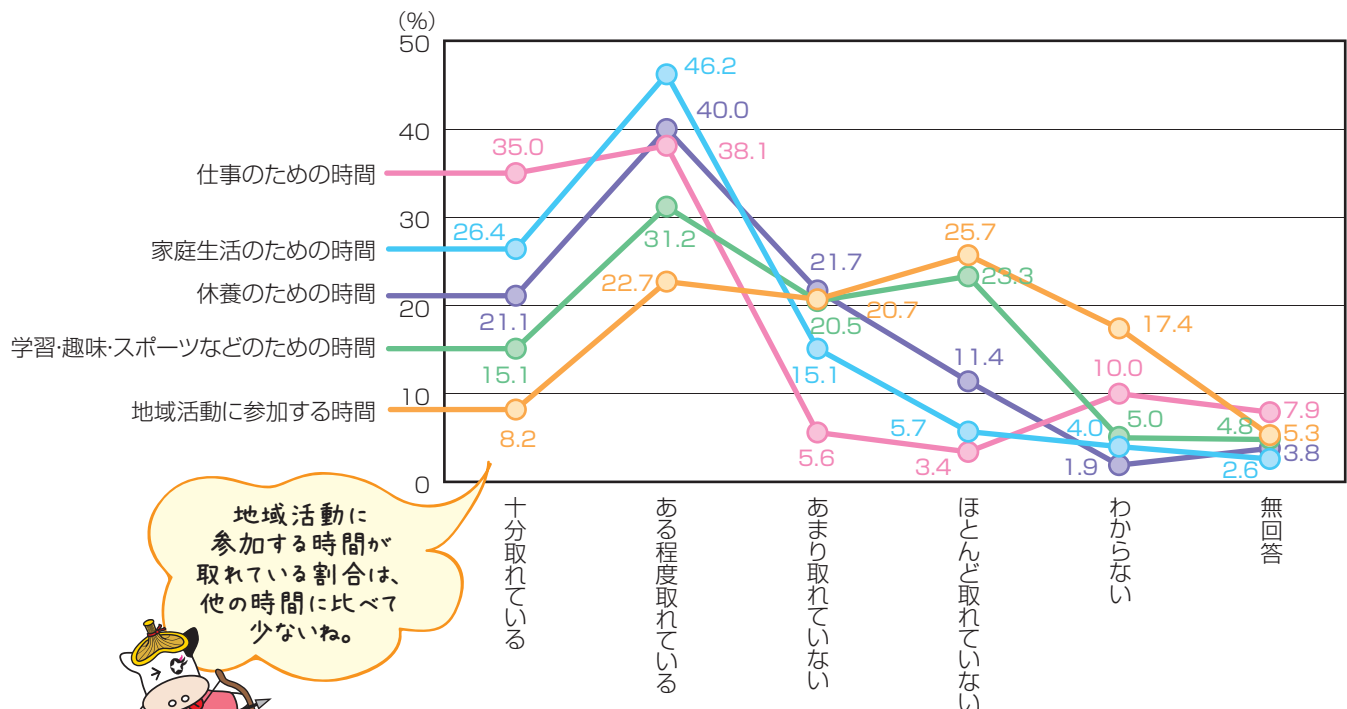


※ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）

仕事や家庭・地域生活などに、やりがいや充実感を感じ、自ら希望する選択・生き方ができること。

【2】ワーク・ライフ・バランスの現実

あなたは、日常生活の中で満足する時間が取れていますか。



地域活動に参加する時間が取れている割合は、他の時間に比べて少ないね。

※詳しい調査結果は、市のホームページでご覧になれます。

「高校生が描く男女のキラリ社会」 ～自分らしさを大切に～



男女が助け合いともに輝くことができる男女共同参画の大切さを若年層へ伝えるため、10月27日、県立那須拓陽高等学校の3年生232名を対象に、県男女共同参画地域推進員那須塩原市連絡会によるセミナーが開催されました。推進員がデートDVの寸劇「それって、本当にラブラブ？」を上演し、各クラスでワークショップを行い、劇中の暴力について、また交際相手との心地よい関係の築き方、日常生活における男女の差などを考え話し合いました。

デートDVには多様な暴力の種類があり、それは身近に潜んでいるという推進員の話聞き、交際相手だけでなく友達同士、家族との関わり方も見直したいという意見が多数ありました。

結構みんな
考えているんだね！



他人ごと
ではないと
資料を見て
感じました



イクジの買い物



作:miina 絵:daisuke

<セミナーを受けた 高校生の声>

- 異性と付き合っていくには、言葉の暴力はもちろん、物を投げつけられたり、強制されたりすることを頭の片隅に置き生活していきたい。女の人だからといって暴力されるだけではなく、自分が知らないうちに暴力をしていることもある。相手のことを思い、尊重し、生活していきたい。



- DVというのは自分の身近にはないものだと思っていたので、劇を見て私の身近にも起こりうるものだと知りとても驚きました。そして、人と接するときは思いやりを持って相手の気持ちを考え行動し、自分勝手に行動しないことの大切さを改めて学ぶことができました。



編集後記

今年も早いもので師走。2014年、皆さんそれぞれの想いがあります。私は朝の連続テレビドラマ「花子とアン」でしょうか。花子は諦めず、翻訳を続け「赤毛のアン」を世に出すその信念。時代を超えても「自分が進むべき信念と努力を重ねる」、決して忘れてはならない大切な事を思い出させてくれた出来事でした。来年もそんな素晴らしい出来事に巡り合える事を楽しみに・・・それでは、ごきげんよう、さようなら。

編集委員/阿久津一志 櫻井敬子 平井あけみ 藤原磨衣子 星 明美 柳場美枝子
編集/みいな編集委員会 発行/那須塩原市企画部市民協働推進課
〒325-8501 栃木県那須塩原市共墾社108番地2 TEL:0287-62-7019
Mail:kyoudousuishin@city.nasushiobara.lg.jp